

令和3年度 事業報告

事業方針	教育事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> 「チャレンジする心を育てよう」を重点目標に置き、色々なことを経験する場を作り、自ら考えチャレンジする気持ちが育つような保育を心がけてきた。 けがや体調が悪い時等、気になったことは必ず保護者に伝えるようにし、丁寧な挨拶やこまめな声掛けを心がけた。 	
	予算編成の基礎	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度から乳児保育が始まるため、早目に予算を立て準備した。 4月から9月まで、2階ホールを乳児保育室として利用するため、秋以降は取り外しできる物や幼児が引き続き使えるような物品を購入した。 	
	具体項目	内 容	
1	教育計画	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍でのカリキュラムの見直し 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍での生活や行事について話し合い、制限がある中でできることを模索してきた。 感染状況を鑑み、クラス・学年を分けた計画を立てた。
2	研究計画	<ul style="list-style-type: none"> 保育内容と指導方法 環境設定 研修 気になる子 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが、自主的、主体的に取り組めるような環境設定を考慮し遊びに取り入れていった。 指導計画も全体で話し合い、どのように子どもを育てたいか思いを確認し方向性を共有できた。 新任教師においては、思うような指導ができず難しさを感じた。 コロナ禍でZOOMの研修も増えたため、気になる子について等学びたいものに積極的に参加できた。
3	地域連携計画	<ul style="list-style-type: none"> 地域の方との交流会 子育て支援事業 小学校との交流 	<ul style="list-style-type: none"> 今年度も地域の行事がなかったため、交流が作れなかった。 検温・マスク等しながら、子育て広場、たんぼぼクラブ、園庭開放を行い、在園児と関わりながら幼稚園の様子を知ってもらった。 1月に公開保育を行い、小学校の先生方に園の様子を見てもらった。アンケートから意見をいただいたので、今後の保育の参考にする。
4	施設・整備計画	<ul style="list-style-type: none"> 園内、園庭整備 こども園に向けて 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ感染対策として、保育室・おもちゃ・トイレ等の消毒をこまめに行った。整備事業費補助金を使い空気清浄機を購入した。 給食時はパーテーションを使用し、黙食や配膳時間を短縮しながら感染対策に努めた。
5	管理運営計画	<ul style="list-style-type: none"> 保育、運営上見直し 防災・安全計画 SNS 園庭の遊具点検 	<ul style="list-style-type: none"> 研修、HP、行事、環境整備等役割分担し、各自責任をもって行った。 避難訓練内容を見直しプール時の対応等、計画を立て直した。 ツイッターやユーチューブを利用し園での様子を知ってもらうよう努力してきた。 怪我をした場所や状況について職員間で話し合い再発防止に努めた。
6	財務計画	<ul style="list-style-type: none"> こども園に向けて 健全公正経理 	<ul style="list-style-type: none"> 2階ホール内に手洗い場、園庭に乳児園庭用簡易フェンス設置。 こども園建設のため、静岡銀行から50,000,000円の借入れをした。会計士の指導のもと会計処理を行った。